



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月3日

上場会社名 日本ケミコン株式会社
 コード番号 6997 URL <http://www.chemi-con.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 郁夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 白石 修一

TEL 03-5436-7711

四半期報告書提出予定日 平成30年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	36,015	16.3	1,751	39.8	1,617	52.4	1,406	53.2
30年3月期第1四半期	30,963	8.8	1,253	281.8	1,061		917	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 939百万円 (28.2%) 30年3月期第1四半期 1,308百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	86.35	
30年3月期第1四半期	56.35	

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	138,069	49,859	35.9
30年3月期	142,711	49,410	34.4

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 49,509百万円 30年3月期 49,069百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		30.00	30.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	69,000	9.4	3,500	34.1	3,200	26.8	2,500	30.1	153.51
通期	140,000	5.0	7,500	28.9	7,000	58.5	5,500		337.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	16,314,833 株	30年3月期	16,314,833 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	29,570 株	30年3月期	28,781 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	16,285,664 株	30年3月期1Q	16,290,150 株

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、通商政策を巡る世界経済への影響など不透明感はあるものの、雇用環境の改善と底堅い個人消費を背景に景気は堅調に推移し、欧州も緩やかに回復致しました。中国では、耐久消費財や輸出など一部の分野で弱い動きが見られるものの、景気は堅調さを維持しました。また、日本では、設備投資の増加傾向が持続する中、個人消費も持ち直し、景気は緩やかな回復基調となりました。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、「第8次中期経営計画」の2年目にあたる平成30年度の基本戦略を「第4次産業革命を絶好のチャンスとして捉えて、新たな改革をいち早く実行する一経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の有効活用による利益創出」と定め、成長戦略を明確にし、引き続き経営基盤を強固にするための諸施策を実践してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は360億15百万円（前年同期比16.3%増）となり、営業利益は17億51百万円（前年同期比39.8%増）、経常利益は16億17百万円（前年同期比52.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億6百万円（前年同期比53.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,380億69百万円となり前連結会計年度末に比べて46億42百万円減少致しました。

流動資産は、789億25百万円となり47億33百万円減少致しました。固定資産は、591億43百万円となり91百万円増加致しました。

流動負債は、484億30百万円となり129億94百万円減少致しました。固定負債は、397億79百万円となり79億4百万円増加致しました。負債合計の減少の主な要因は、未払金の減少128億85百万円などです。

純資産は、498億59百万円となり前連結会計年度末に比べて4億48百万円増加致しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などです。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の34.4%から35.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月10日に公表致しました平成31年3月期（第2四半期連結累計期間及び通期）の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,692	19,442
受取手形及び売掛金	29,108	30,494
商品及び製品	11,065	11,248
仕掛品	7,334	8,208
原材料及び貯蔵品	4,558	5,133
その他	6,917	4,406
貸倒引当金	△18	△9
流動資産合計	83,659	78,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,245	39,489
減価償却累計額	△27,561	△27,904
建物及び構築物 (純額)	11,684	11,584
機械装置及び運搬具	117,910	119,620
減価償却累計額	△103,018	△104,563
機械装置及び運搬具 (純額)	14,891	15,056
工具、器具及び備品	13,853	14,041
減価償却累計額	△12,185	△12,340
工具、器具及び備品 (純額)	1,667	1,701
土地	6,905	6,903
リース資産	1,140	1,171
減価償却累計額	△639	△664
リース資産 (純額)	500	506
建設仮勘定	2,378	3,030
有形固定資産合計	38,029	38,783
無形固定資産		
投資その他の資産	1,073	1,138
投資有価証券	17,585	16,748
その他	2,390	2,499
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	19,949	19,221
固定資産合計	59,052	59,143
資産合計	142,711	138,069

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,106	10,415
短期借入金	15,678	15,556
未払法人税等	766	520
賞与引当金	1,788	1,047
その他	33,085	20,890
流動負債合計	61,425	48,430
固定負債		
長期借入金	18,093	26,468
環境安全対策引当金	133	129
退職給付に係る負債	9,273	9,142
その他	4,374	4,039
固定負債合計	31,875	39,779
負債合計	93,300	88,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,526	21,526
資本剰余金	28,079	18,928
利益剰余金	△1,252	8,816
自己株式	△92	△95
株主資本合計	48,260	49,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,692	1,470
為替換算調整勘定	1,483	1,144
退職給付に係る調整累計額	△2,366	△2,281
その他の包括利益累計額合計	809	334
非支配株主持分	341	349
純資産合計	49,410	49,859
負債純資産合計	142,711	138,069

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	30,963	36,015
売上原価	24,327	28,739
売上総利益	6,635	7,275
販売費及び一般管理費	5,382	5,523
営業利益	1,253	1,751
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	52	70
持分法による投資利益	64	87
その他	17	7
営業外収益合計	142	173
営業外費用		
支払利息	126	156
為替差損	198	143
その他	8	8
営業外費用合計	333	308
経常利益	1,061	1,617
特別損失		
固定資産処分損	9	5
特別損失合計	9	5
税金等調整前四半期純利益	1,052	1,612
法人税、住民税及び事業税	61	232
法人税等調整額	65	△20
法人税等合計	127	211
四半期純利益	924	1,400
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	917	1,406

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	924	1,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	233	△208
為替換算調整勘定	124	△368
退職給付に係る調整額	139	82
持分法適用会社に対する持分相当額	△113	33
その他の包括利益合計	384	△460
四半期包括利益	1,308	939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,302	931
非支配株主に係る四半期包括利益	6	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	29,791	1,171	30,963
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	29,791	1,171	30,963
セグメント利益	1,165	87	1,253

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	34,229	1,785	36,015
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	34,229	1,785	36,015
セグメント利益	1,541	210	1,751

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。